

くわな市議会だより

平成25年12月定例会号

第8号

発行日 平成26年2月15日

『のりの養殖』

桑名のりは、木曾三川の河口漁場で生産され、河川から供給される豊富な栄養塩の影響を受けて、風味に優れた良質のりとして知られています。

養殖は、木曾三川の河口、東西約7.5km、南北約2kmの広範囲において行われています。竿竹を固定し、そこにのり種を付けた網を張り養殖する「支柱式」と呼ばれる方法で営まれています。

桑名市の黒のり生産量は、昭和63年に約1億9,000万枚のピークを迎えましたが、ここ数年は、年間3,000万枚から5,000万枚程度となっています。

目次

- | | | |
|----------------------------|---|----------------------------|
| 01 表紙 | 06 1月臨時会の概要／総務政策委員会の概要／
福祉安全委員会の概要 | 10 一般質問 |
| 02 新体制紹介 | 07 教育経済委員会の概要／建設水道委員会の概要 | 11 一般質問 |
| 03 新体制紹介 | 08 新病院の整備等に関する特別委員会の概要／
ケーブルテレビ放映の廃止 | 12 一般質問 |
| 04 会派構成紹介／議員の逝去 | 09 議案質疑／一般質問 | 13 一般質問／議会報告会を開催しました |
| 05 12月定例会の概要／
10月臨時会の概要 | | 14 市議会からのお知らせ／
議会活動状況報告 |

クローズアップ!!

十二月定例会、 一月臨時会で 新体制に代わりました!

桑名市議会の議長、副議長が交代し、各委員会のメンバーも一新されましたので紹介します。

- ◆ 議長 …………… 佐藤 肇
- ◆ 副議長 …………… 南澤 幸美
- ◆ 議会選出の監査委員 …………… 大橋 博二

※なお、任期は申し合わせにより一年です。

常任委員会

○…委員長／○…副委員長

議員は必ず一つの常任委員会に所属し、本会議から付託された議案や請願を審査します。

◆総務政策委員会…………… 市の計画や、財政、消防などに関すること

- 倉本崇弘 松浦祥子 杉浦繁生 飯田一美
- 愛敬重之 大橋博二 平野和一

◆福祉安全委員会…………… 福祉、防災などに関すること

- 市野善隆 辻内裕也 星野公平 佐藤 肇
- 倉田明子 伊藤恵一 安藤寛雅

◆教育経済委員会…………… 学校教育、産業、環境などに関すること

- 鷺野勝彦 畑 紀子 渡邊清司 伊藤研司
- 石田正子 松田正美 南澤幸美 岡村信子

◆建設水道委員会…………… 公園、道路、上下水道などに関すること

- 伊藤真人 飯田尚人 伊藤文一 清水教代
- 小川満美 水谷義雄 竹石正徳

特別委員会

○…委員長／○…副委員長

特定の問題を調査するために必要に応じて設置されます。

◆新病院の整備等に関する特別委員会…………… 桑名市総合医療センターに関すること

- 岡村信子 倉田明子 南澤幸美 飯田一美
- 飯田尚人 小川満美 竹石正徳
- 松田正美 星野公平 清水教代

くわしいことは 少人数で 徹底的に議論!



広報広聴委員会の様子

市政の課題は多岐にわたり、また、市民の皆様様の要望を着実に市政に反映させるため、市議会では課題別に少人数で専門的に話し合う委員会を設置し、様々な活動を行っています。

各委員会の積極的な活動が、市議会の「監視」「調査」「政策形成」といった機能の強化につながっています。

その他の委員会・検討会

◎委員長／◎副委員長

◆議会運営委員会

議会の円滑な運営と効率的な議事の進行を図るために設置

◎安藤寛雅 伊藤真人 水谷義雄
○辻内裕也 伊藤恵一 岡村信子
倉本崇弘 鷲野勝彦 飯田一美

◆広報広聴委員会

議会だよりの編集、発行や議会の広報、広聴等に関すること

◎南澤幸美 辻内裕也 倉本崇弘 岡村信子
○畑 紀子 愛敬重之 杉浦繁生
松浦祥子 倉田明子 星野公平

◆議会改革検討会

議会のさらなる活性化と議会機能の向上を目指すために設置

◎渡邊清司 小川満美 石田正子
○松田正美 杉浦繁生 伊藤文一
畑 紀子 鷲野勝彦 伊藤研司

その他の議会

◎議長

◆桑名・員弁広域 連合議会

桑名市、いなべ市、木曾岬町、東員町の広域市町村圏計画などに関する議会

◎伊藤文一 倉田明子 星野公平 岡村信子
松浦祥子 倉本崇弘 平野和一
松田正美 大橋博二 竹石正徳

◆桑名広域清掃事業 組合議会

桑名市、いなべ市、木曾岬町、東員町のごみ処理に関する議会

◎伊藤研司 愛敬重之 小川満美 水谷義雄
畑 紀子 飯田尚人 杉浦繁生 飯田一美

◆三重県後期高齢者 医療広域連合議会

三重県内全市町の後期高齢者医療広域連合議会

佐藤 肇

党派構成を紹介します。

会派名 桑風クラブ・無党派

5人

会長 飯田 一美
幹事長 市野 善隆
伊藤 文一
佐藤 肇
岡村 信子

会派名 新桑会・無党派

5人

会長 飯田 尚人
幹事長 辻内 裕也
大橋 博二
鷲野 勝彦
平野 和一

会派名 フォーラム新桑名

4人

会長 伊藤 真人
幹事長 松田 正美
愛敬 重之
安藤 寛雅

会派名 希望

4人

代表 伊藤 研司
倉本 崇弘
伊藤 惠一
清水 教代

会派名 新自由クラブ

3人

会長 渡邊 清司
幹事長 倉田 明子
水谷 義雄

会派名 日本共産党桑名市議員団

2人

団長 星野 公平
副団長 石田 正子

会派名 公明党桑名市議員団

2人

団長 竹石 正徳
畑 紀子

会派名 市民クラブ

2人

代表 小川 満美
松浦 祥子

会派名 絆

2人

代表 杉浦 繁生
南澤 幸美

堀良二議長逝去される

平成25年12月3日の本会議において、第11代議長に選出されました堀良二議長が、12月15日、逝去されました。享年70歳でした。

堀良二氏は、昭和57年に旧長島町議会議員に初当選されて以来、6期22年余、合併後の桑名市議会議員として3期9年の永きにわたる議員をつとめられました。



この間、議長をはじめ、副議長、常任委員会委員長、桑名・員弁広域連合議会議長などの重責を担われました。

在職中は、常に卓越した識見と情熱を持って議会の指導的立場に立たれており、公平、公正を原点到郷土を愛し、住民の皆さんとの対話を大切にされ、その朗らかな人柄から接する人の信望を集めるところとなり、ご活躍されました。

ここに謹んで哀悼の意を表し、ご冥福をお祈り申し上げます。

12月定例会の概要

12月3日から12月25日までの23日間の日程で開催しました。

今定例会では、「平成25年度桑名市一般会計補正予算(第4号)」や「桑名市地域包括ケアシステム推進協議会条例の制定について」など23議案を審議し、いずれも可決しました。

直接請求に伴う追加議案「桑名市議会議員の議員報酬の特例に関する条例の制定については賛成少数で否決しました。

議員提出議案として「特定秘密の保護に関する法律」の制定中止を求める意見書は賛成少数で否決しました。このほか、監査委員等の人事案件(追加議案5件)に同意し、また、「専決処分」の報告について等2件の報告がありました。

平成25年12月定例会主な表決結果

(議案29件、報告2件、議員提出議案1件)

区分	番号	件名	賛成	反対	退席	除斥
議員提出議案	第9号	「特定秘密の保護に関する法律」の制定中止を求める意見書	11	17	1	0
市長提出議案	第90号	平成25年度桑名市一般会計補正予算(第4号)	24	4	0	0
	第91号	平成25年度桑名市国民健康保険事業特別会計補正予算(第1号)	24	4	0	0
	第93号	平成25年度桑名市介護保険事業特別会計補正予算(第2号)	24	4	0	0
	第94号	平成25年度桑名市後期高齢者医療事業特別会計補正予算(第1号)	24	4	0	0
	第95号	平成25年度桑名市水道事業会計補正予算(第3号)	24	4	0	0
	第96号	平成25年度桑名市下水道事業会計補正予算(第1号)	24	4	0	0
	第97号	桑名市地域包括ケアシステム推進協議会条例の制定について	25	3	0	0
	第100号	桑名市城南河川防災センター条例の制定について	23	4	1	0
	第103号	桑名市水道事業給水条例の一部改正について	24	4	0	0
	第104号	桑名市下水道条例の一部改正について	24	4	0	0
	第105号	公の施設の指定管理者の指定について	24	4	0	0
	第106号	公の施設の指定管理者の指定について	24	4	0	0
	第107号	公の施設の指定管理者の指定について	24	4	0	0
	第108号	公の施設の指定管理者の指定について	23	4	1	0
	第109号	公の施設の指定管理者の指定について	24	4	0	0
	第110号	公の施設の指定管理者の指定について	24	4	0	0
	第111号	地方独立行政法人桑名市総合医療センターが達成すべき業務運営に関する目標を定めることについて	24	4	0	0
	第112号	桑名市議会議員の議員報酬の特例に関する条例の制定について	2	26	0	0
第113号	教育委員会委員の任命につき同意を求めるについて	23	4	1	0	
第118号	監査委員の選任につき同意を求めるについて	23	4	0	1	

※全会一致で可決された議案等については省略しています。※議長の職務を行う者は、採決に加わりません。



これは完成イメージであり、実際の建物とは異なります。

市議会臨時会を10月30日に開会しました。この臨時会では地方独立行政法人桑名市総合医療センター新病院整備事業の債務負担行為の期間を見直すための議案が上程され、賛成多数で可決したほか、専決処分の報告7件がありました。

10月臨時会の概要

平成25年10月臨時会表決結果

(議案2件、報告7件)

区分	番号	件名	賛成	反対	退席	欠席
市長提出議案	第88号	平成25年度桑名市一般会計補正予算(第3号)	22	5	1	1
	第89号	平成25年度桑名市地方独立行政法人桑名市総合医療センター施設整備等貸付事業特別会計補正予算(第2号)	22	5	1	1

※議長は採決に加わりません。

審査案件 委員会開催日:12月16日(審査件数:1件)

- 議案第90号 平成25年度桑名市一般会計補正予算(第4号) 所管部門

1月臨時会の概要

市議会臨時会を1月15日に開催しました。この臨時会では、不在となっていた議長を選出しました。また、「平成25年度桑名市一般会計補正予算(第5号)」について審議し、可決しました。
このほか、「桑名市土地開発公社の経営状況に関する書類の提出」等2件の報告がありました。

※議員別表決結果は桑名市議会ホームページをご覧ください。

主な質疑

平成25年度桑名市一般会計補正予算所管部門に対する質疑

Q 人事管理費における退職手当増の詳細は。
A 当初予算では定年退職25名分を計上したが、その後、勧奨退職4名、普通退職14名の申し出があったことから、18名分の費用を増額計上している。

審査案件 委員会開催日:12月16日(審査件数:7件)

- 議案第90号 平成25年度桑名市一般会計補正予算(第4号) 所管部門
- 議案第91号 平成25年度桑名市国民健康保険事業特別会計補正予算(第1号)
- 議案第93号 平成25年度桑名市介護保険事業特別会計補正予算(第2号)
- 議案第94号 平成25年度桑名市後期高齢者医療事業特別会計補正予算(第1号)
- 議案第97号 桑名市地域包括ケアシステム推進協議会条例の制定について
- 議案第100号 桑名市城南河川防災センター条例の制定について
- 議案第105号 公の施設の指定管理者の指定について

主な質疑

平成25年度桑名市一般会計補正予算所管部門(特別委員会所管部門を除く)に対する質疑

◆ 児童福祉費 児童措置費中 私立保育園施設運営費増について

Q 保育士の処遇改善とあるが具体的な内容は。
A 安心子ども基金を活用した県の補助事業であり、一般的に保育士の給与が低く、人材確保が非常に困難な状況であることから、処遇改善を行う私立保育園に対して単年度で補助を行うものである。

◆ 桑名市地域包括ケアシステム推進協議会条例の制定に対する質疑

Q 第3条(組織)について、第8条(意見の聴取等)で公募の市民からの意見聴取にとどめ、なぜ公募委員をいれないのか。
A 医療・介護、生活支援等の各分野でリーダー的立場にある地域の関係者を当事者として相互に連携して活動を展開することが地域包括ケアシステムの形であり、市が自ら事業を実施するにあたって、第三者の意見を聞く場ではないため、公募委員はなじまないと考えている。しかし、地域包括ケアシステム構築のための具体的な方策を協議する過程では、市民の意見を反映することは重要であるため、第8条(意見の聴取等)で規定している。

◆ 桑名市城南河川防災センター条例の制定に対する質疑

Q 使用料が無料となっているが、受益者負担は発生しないのか。
A 本施設は水防及び防災の拠点施設として位置づけをしている。公民館等とは設置目的が異なるため、無料とした。

審査案件 委員会開催日：12月17日、19日〔審査件数：6件〕

- 議案第90号 平成25年度桑名市一般会計補正予算(第4号) 所管部門
- 議案第98号 桑名市海苔採苗場条例の廃止について
- 議案第101号 桑名市体育施設条例の一部改正について
- 議案第108号 公の施設の指定管理者の指定について
- 議案第109号 公の施設の指定管理者の指定について
- 議案第110号 公の施設の指定管理者の指定について

主な質疑

平成25年度桑名市一般会計補正予算
所管部門に対する質疑

◆ 塵芥処理費について

Q 小型家電リサイクルボックスの仕様は、
A 9品目を回収できる入り口を備え、
また、盗難防止を図れるよう持ち運
びの難しい特注品を考えている。

公の施設の指定管理者の指定に対する
質疑

◆ スポーツ施設の運営体制・費用等について

Q 事業者からの提案価格が非常に安価で
あるが大丈夫か。また、運営体制はどの
ようになっているのか。

A 特に市民プールの管理について、これ
までは指定管理者が委託していたも
のが今回は指定管理者自身の従業員
が管理する体制となり、これが安価
となる大きな要因である。金額につい
ては選定委員会で議論されたところ
でもあり、チェック体制の充実等によ
り現状のサービスを維持していく。

◆ 市民プールの安全管理について

Q 市民プールの安全管理体制は大丈夫か。
A プール責任者が日本赤十字社水上安
全法救助員の資格も持っており、A E
Dの使用といった心肺蘇生法に関し
ても熟知していると判断している。

主な質疑

平成25年度桑名市一般会計補
正予算所管部門に対する質疑

◆ 道路施設維持補修費について

Q 豪雨や台風の影響による破損箇
所の復旧費用として、1億
9,250万円余が計上されて
いるが、近年ゲリラ豪雨が多発
している状況の中、毎回同様の
修繕が行われると莫大な修繕費
が見込まれることになるが、市の
所見は。

A 昨年度も豪雨の影響による修
繕費を計上しており、本補正予
算も工事及び委託を併せて14
箇所の修繕費を計上している。
根本的な原因として、災害によ
る影響とともに道路施設等の
老朽化が考えられる。

桑名市営住宅管理条例の一部
改正に対する質疑

◆ 改正内容の詳細は。

Q 改正内容の詳細は。
A 市営住宅に入居する際は同居
親族が必要であるが、改正前は
配偶者や元配偶者、事実婚の
相手方からの暴力を受けた方
は同居親族を要しないとす
いたものを、改正後は生活の本
拠を共にする交際相手から暴
力を受けた方についても同居
親族を要しないと解釈を広げ
たものである。

審査案件 委員会開催日：12月17日〔審査件数：10件〕

- 議案第90号 平成25年度桑名市一般会計補正予算(第4号) 所管部門
- 議案第92号 平成25年度桑名市農業集落排水事業特別会計補正予算(第2号)
- 議案第95号 平成25年度桑名市水道事業会計補正予算(第3号)
- 議案第96号 平成25年度桑名市下水道事業会計補正予算(第1号)
- 議案第99号 桑名市営住宅管理条例の一部改正について
- 議案第102号 桑名市水道事業及び下水道事業の設置等に関する条例の一部改正について
- 議案第103号 桑名市水道事業給水条例の一部改正について
- 議案第104号 桑名市下水道条例の一部改正について
- 議案第106号 公の施設の指定管理者の指定について
- 議案第107号 公の施設の指定管理者の指定について

審査案件 委員会開催日：12月18日〔審査件数：2件〕

- 議案第90号 平成25年度桑名市一般会計補正予算(第4号) 所管部門
- 議案第111号 地方独立行政法人桑名市総合医療センターが達成すべき業務運営に関する目標を定めることについて

主な質疑

◆ 平成25年度一般会計補正予算所管部門に対する質疑

◆ 保健衛生総務費中 地方独立行政法人桑名市総合医療センター経費について

◆ 病院事業運営費負担金減の詳細は。

A 平成24年度は45.625%であった共済費の長期給付率が平成25年度は45.125%に変更となり、また平成24年度は53.6%であった追加費用の率が平成25年度は43.5%に変更となったことによる減額である。

◆ 地方独立行政法人桑名市総合医療センターが達成すべき業務運営に関する目標を定めることに対する質疑

◆ **Q** 現行の第1期中期目標との変更点は。

A 全体的な方向として、第1期中期目標には総合医療センターから示されるべき計画的記述があったため、総合医療センターの中期計画において考えていただくよう改めた。具体的な事項としては、重点的に取り組む医療の実施に第1期中期目標である診療機能の整備を含め、新たに周産期医療、小児医療を追加した。また、急性期との両輪として地域医療連携の推進の項目を追加した。

◆ **Q** 地域包括ケアシステムの医療分野における総合医療センターの役割は。

A 地域の二次医療の中核病院として役割は重要と考えている。各病院・診療所の特色に応じた機能分担により患者が切れ目のないケアを受けられるよう支えていくシステムの一つとして、退院調整や退院時事例検討において他の関係機関との連携を果たしていくことが医療センターの役割であると考えている。

ケーブルテレビ放映を廃止します

平成26年6月定例会からケーブルテレビによる本会議生放映を廃止いたします。

これまで議長の諮問機関であります議会改革検討会において、今後のケーブルテレビ放映について協議してまいりましたが、本会議場の放送設備が老朽化しており、放送に不具合がたびたび生じていること、現在の設備を新たに更新するには多額な費用が必要なこと、合併時から市内の放映をケーブルテレビ会社三社が行っているため、放映経費が割高であることから苦渋の決断をしたものです。

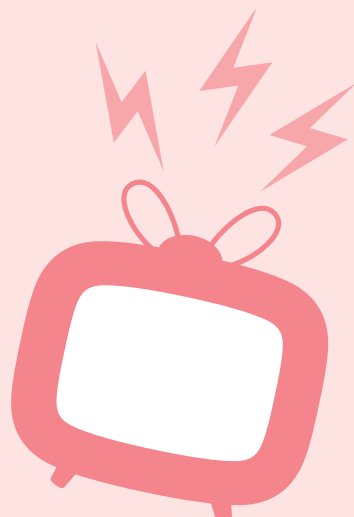
今後はこれまでのケーブルテレビ放映に変わり、経費の安価なインターネットを利用した生放映、録画放映を行います。

この変更により、これまで年間およそ1,570万円の経費が必要でしたが、およそ600万円となり、毎年約1,000万円弱の経費削減となる予定です。

これまで本会議の中継を楽しみにされていた方は、今後はインターネットによる本会議放映をご覧くださいませますようお願いいたします。

また、改選後の12月定例会からは、各常任委員会もインターネット放映を開始する予定です。

経費削減と情報提供機会の拡大にご理解いただきますようお願いいたします。



桑名市議会ホームページアドレス <http://gikai.city.kuwana.lg.jp/>

議案質疑・一般質問

新桑会・無会派

飯田 尚人

◆各種団体への補助金について

質問 交付税減額に伴う補助金への影響について。

答弁 平成27年度から5年間の累積で42億円減額される為、26年度は補助金の一律20%削減を目標とした。

再質問 一律20%ではなく、話し合いによる減額率の決定という方策を検討するか。

再答弁 次年度以降の課題として検討したいと思う。

◆桑名市総合医療センターについて

質問 完成時期はいつか。

答弁 新外来棟F棟は27年4月頃、新入院棟G棟は27年秋となる見込み。A・D・E棟の改修工事は27年度中には改修を終了したいと考えている。

質問 新病院事業の総事業費の総額は。

答弁 新病院建設費、医療機器整備他が141億円で解体工事費が別途12億円余で、概算総額は153億円余。

桑風クラブ・無会派

岡村 信子

◆地域包括ケアシステム推進協議会条例について

質疑 「桑名市地域医療対策協議会」の「医療と福祉、介護等との連携部会」は、平成22年11月～平成23年7月に開催されたが、一時休止となった。その成果や課題を検証すべきではないのか。何故、三重県下で一番に、条例を制定するのか。

答弁 新病院の整備はゴールでなくスタート。地域包括ケアシステムの構築は全員参加型市政に合致するので、地域全体で意識を共有することが重要である。

質疑 高齢者を地域に戻そうとする地域包括ケアシステムは、家族の負担を軽減しようとした介護保険制度と整合性があるのか。

答弁 介護保険制度は、当初より、在宅ケアを基本とした。今後、家族の世話に過度に依存したサービスの在り方を変えなければならない。

希望

伊藤 研司

◆乳幼児虐待防止のための施策は？！

質問 1都市宣言以降の桑名市としての具体的施策
2NPOとの連携を含め現状と今後の課題
3「ヒヤリハット」の市民への周知
桑名市ではこの10年で3件の虐待死亡事件。全国的にも「乳幼児揺さぶり症候群」による事件が発生。
桑名市としての防止のための施策は？！

答弁 養育者が子育てのストレスから、乳児の頭を揺すってしまい、脳に損傷を負わせ、重度の障害が残ったり、死亡させてしまう「乳幼児揺さぶり症候群」の防止が課題とされている。

桑名市では、専門に研究・実践をされているNPO法人に防止のための講座など子育て支援、更に、出産後の「産後うつ病」も虐待の要因とされているので、防止のための相談事業もお願いしている。

桑風クラブ・無会派

伊藤 文一

◆市長の政治姿勢について

質問 『なるたか応援団（選挙応援者等）と称した会合が市役所内で開催された。勉強会としても「あまりにも私的」ではないか？』とした書面が各会派へ届けられた。見解を求める。

答弁 10月29日の市外市議らとの勉強会への指摘と考える。様々な意見もあるが、課題を共有することは、市政にも必要であると認識している。

再質問 答弁が市長公室長である。市長が答弁すべき。

再答弁 課題解決に取り組むための会合である。

◆自転車利用への安全対策について

質問 道路交通法の改正に伴い市の対応は。

答弁 法改正の要点を具体的に記したチラシを準備している。自転車による通学者・通勤者等への配布や市HP等へ掲載し啓発を行っていく。

一般質問

新自由クラブ

渡邊 清司

◆市長の市政運営について

質問 全員参加型の市政を目指して、現地調査を実施したが得たものは？どのように反映させていくのか？

答弁 三重大学の学生の協力で、市民の皆さんへの聞き取り調査や、幅広く意見を伺うための一つの手法として実施。客観的分析として検討し総合計画に反映させていく。

質問 平成26年度の経常収支比率の目標数値は？

答弁 24年度決算の経常収支比率は97.2%だった。26年度は少しでも改善するよう努力する。改善に向けた取り組みは、義務的経費を除く経常的経費は25年度当初予算の一般財源をベースに10%削減。需用費や役務費、委託料など物件費の削減。行政改革では、原則一律20%の削減を目標に、補助金、交付金の見直しを行う。

フォーラム新桑名

松田 正美

◆国民健康保険の現状と課題について

質問 資産割の是非について

桑名市民の相当数の人が加入している国民健康保険。しかし固定資産税を基準にした「資産割」について、固定資産税を払っているのにまた徴収されることについて見直しを求める意見をよく聞く。見直す考えは？

答弁 現在桑名市では、所得割・資産割・均等割・平等割の4方式で課税している。しかし、利益を生じない居住等の資産を含めた資産割については、これまでも様々な機会で見直すよう意見を頂いている。

桑名市においても今後、保険税の負担割合について公平性に十分配慮し、検討すべき課題と認識している。

市民クラブ

小川 満美

◆観光課の職員が桑名市観光協会の事務を兼務している状態について

質問 桑名市観光協会は独立した民間団体である。民間団体が、市庁舎内に事務局をおいて事務を行っていることは、行政財産の目的外使用にあたる。

桑名市観光協会に対して、行政財産目的外使用料、光熱費を徴収しているのか。

来年度も観光課の職員が桑名市観光協会の事務を兼務するのか。

答弁 「桑名市行政財産目的外使用条例」で公共的団体等が公共事業に供する時は、使用料の減免ができるので、使用料は徴収されていない。市の職員が業務に従事していることから光熱費も徴収されていない。できるだけ早く三つの観光協会を一本化し、事務所を独立することが実現できるよう努力していく。

公明党桑名市議員団

竹石 正徳

◆みなし寡婦(父)控除適用について

質問 非婚・未婚の母子・父子家庭における、寡婦控除適用の場合、保育料と市営住宅家賃の差額、そして、みなし寡婦(父)控除適用に向けての見解は。

答弁 保育料の差額は所得が200万円程度の方で、所得税額により変わるが年間10万円程度減額になる。市営住宅については年収300万円以下の母子家庭3人だと影響はない。保育料は27年度から子ども子育て新制度が導入、それに向けて導入を検討する。

◆雑誌スポンサー制度導入について

質問 経費削減による図書充実と地元企業のPR、市民サービス向上に向けて

答弁 図書館3館で、24年度雑誌購入費用約350万円5,400冊あまり、本市の実情にあった手法での導入を関係機関の協力も得ながら取り組んで参りたい。

一般質問

桑風クラブ・無会派 市野 善隆

◆H26年度当初予算編成について

質問 「補助金一律2割カット」の方針に対し、11／1開催の議会報告会3会場で厳しい指摘・反対の意見が出た。市長の方針・7つのビジョン「聖域なき改革」と「一律2割」は著しく相違する。見解は。

答弁 個別での整理は困難のため一律2割とした。

再質問 この方針の権限は、市長・副市長か。市行政改革推進本部事務局長（市長公室長）か？

再答弁 事務局長の通知だが、推進本部長は市長。

◆教育・福祉の連携策について

質問 療育センターは福祉ばかりでなく、就学前教育の機能も備えた施設で老朽化・狭あい・部屋数の不足等の課題がある。建て替えを視野にして整備すべき。

答弁 今後、施設整備についても検討していかなければならないと考えている。

日本共産党桑名市議団 星野 公平

◆教育問題について

質問 国の学力テストの学校別公表の容認について

答弁 市は学校別の公表は考えていない。

質問 国が進めている土曜日授業について

答弁 振替休日を設けず、土曜日を活用して教育課程内の教育を行うもので、学校・家庭・地域の三者が連携し、役割分担して多様な学習や体験活動の機会の充実に取り組むもの。本市では授業公開や地域の教育力を生かした教育活動を実施して行きたい。保護者・地域の方の意見を聞きながら対応していく。

質問 道徳の教科化について

答弁 文部科学省は、現在正式教科でない小中学校の道徳の時間を、数値評価を行わない特別な教科として、検定教科書の使用を求める報告を公表した。国の動向を注視し、心の教育の充実を目指す。

フォーラム新桑名 安藤 寛雅

◆市長提案説明より

質問 平成26年度予算編成についての市長の考え方は。

答弁 厳しい財政状況、限られた財源の中で、事業を同じ規模で継続することは難しい。新しい事業にも取り組む必要がある。創意工夫と事業の優先順位付けを行うことを示している。

質問 公共施設白書の作成と活用について

答弁 白書は、他市との比較や、地域別の公共施設の配置、利用状況など桑名市の状況を示すものであり早い時期に作成し、施設の修繕、更新、再配置を進める基礎資料とし有識者による検討委員会を設置し改善方策と削減目標、時期等をまとめていく予定。

◆地域の課題について

質問 多度地域の獣害対策の広域連携について

答弁 近隣自治体と捕獲や駆除方法等、連携協力を図る。

希望 倉本 崇弘

◆空き家対策と高齢化施策

質問 高齢化が進む中で空き家対策を行うことが地域での「見守り」など可能にするという点で高齢化対策としても有効な施策であるとの認識は？

答弁 有効な施策であるととらえている。庁内で連携をして検討をしていきたい。

◆中学校卒業までの医療費窓口無料化を！

質問 コストの話ばかりで市の目指すべき姿が見えない。コスト意識も重要だが政策的な重要度も十分に検討すべき。

答弁 県制度の拡大が見込めない状況の中では極めて厳しい。

一般質問

公明党桑名市議員団 畑 紀子

◆不育症について

質問 妊娠はするが2回以上流産死産をくり返すのが不育症で、適切な検査治療をすれば8割出産できる。不育症について今までの市の取り組みを問う。

答弁 不育症の存在、原因、相談を広報やホームページで掲載し周知啓発している。今までに不育症の相談はない。

質問 昨年1月から一部治療に対し保険適用されるようになったが、不育症検査や保険適応外治療をするのに経済負担は高額である。諦めることなく安心して検査治療を受けるためにも不育症治療費助成制度導入について問う。

答弁 県内でも鳥羽市、いなべ市、松阪市、伊勢市の4市が助成開始している。今後は国、県、他市町の動向を早期把握し導入についての対応を検討する。

新自由クラブ 水谷 義雄

◆行政と市民の関係について

質問 民間企業の経営理念を採り入れては、その理念の一つに「市民をお客様に置き換える」との考え方について。

答弁 市民への対応については、丁寧な対応を心がけ、研修などを通じ、市民に信頼される行政に取り組んでいく。

◆開発事業の許認可について

質問 大規模な土砂採取開発許認可については関係する範囲も広く、深くなる。認可権は県にあるが、市としても、しっかり対応を求めたい。

答弁 土砂採取については、指導を県にお願いしているが、引きつづきお願いしていく。
許認可についても、意見書を提出し指導をお願いしていく。

日本共産党桑名市議団 石田 正子

◆「秘密保護法」について

質問 7つのビジョンから「情報の提供」を掲げる市長の見解を問う。

秘密保護法では、「何が秘密なのか秘密」という事で公務員にとっても、秘密の情報に触れたと処罰の対象になるという内容が盛り込まれている。

市長の掲げるビジョンにおいて、『行政にとって都合のいい情報も悪い情報も積極的に公表し、皆さんと共有します』と記されている。今の情勢から情報の公開について市長のお考えをお聞きする。

答弁 特定秘密の情報が地方自治体に提供されることや、一般の方が知らない間に特定秘密を入手することは現状ではないものとする。市としては、これからは行政にとって都合の良い悪いにかかわらず情報を積極的に公表し、情報共有できるように取り組む。

市民クラブ 松浦 祥子

◆交際費について

質問 平成25年度交際費は200万円である。この金額が適正と考えるか。

答弁 平成23年度より毎年減額し執行については必要最小限にとどめているから適正と考えている。

質問 交際費がホームページ上に3ヶ月しか公開されないのはなぜか。

答弁 ホームページ開設当初より3ヶ月間の公開をしている。今後改善を図っていく。

◆東日本大震災後の防災の考え方について

質問 本年度中、DIGやHUGといった新しい防災訓練を実施したか。

答弁 DIGとは参加型の災害図上訓練でHUGとは避難所運営ゲームであるが、昨年度益世地区でDIGを城南地区でHUGを行った。

一般質問

フォーラム新桑名 伊藤 真人

◆桑名市総合医療センターの人事について

質問 多くの市民が期待を寄せる医療センターは、完成後の医療の質と経営といった中身が重要である。民間手法を取り入れた経営が必要。元副市長が理事として事務方のトップに就任されたが問題はないか。

答弁 市とのパイプ役として重要である。理事長の任命権は市長にあるが、理事の任命権は理事長にある。

◆小中学校の適正規模・適正配置について

質問 学校の統廃合を実現するには、長い年月がかかる。早急に検討をし、保護者や地域に問題提起をし、地域等の要望により進めるべきではないか。

答弁 それぞれの地域性も考慮し、児童生徒数の将来見込みを積極的に公開し、市独自の再編に関するビジョンを策定し進めていきたい。

希望 伊藤 恵一

◆世界を救うスリーエフ(3F)農法

質問 「無肥料&無農薬」の革命的な3F農法の推進・支援策を強力にお願いします。

答弁 現在はないが、3Fの今後の動行を注視し対応する。

◆サル撃退100%おじろ用心棒

質問 この資機材の補助率を100%で推進賜りたい。

答弁 要件を満たせば、国の補助を活用し多度地区の地元負担なしで設置可能と考えるので、紹介したい。

◆前首長の「亡霊」

質問 多くの市民がビックリした、『前(山下)副市長の総合医療センター理事就任』への市長の対応とは。

答弁 地方独立行政法人の理事は法で理事長が任命する、とされ、市も人事はその判断を尊重している。



第4回議会報告会を開催しました。

平成25年11月1日(金)、市民会館など市内4ヶ所において第4回議会報告会を開催しました。

合計133人の市民の皆様にご来場いただき、議会の活動状況や6月・9月定例会における審議状況を報告しました。

皆様からいただいた貴重なご意見、ご要望は今後の議会活動の参考にさせていただきます。ご来場いただきました皆様、本当にありがとうございました。

議会報告会の結果内容や参加者のご意見はホームページに記載しています。

次回は**4月26日(土)午前10時**から開催する予定です。



新自由クラブ 倉田 明子

◆市長の考える少子化対策について

質問 市長は子どもを虐待から守る都市宣言記念講演会において「育休を取る」と明言した。首長の育休取得は何よりの少子化対策と考えるが、市長の見解は。

答弁 私たち夫婦は二人目の子を授かった。一人の父親として、また子育てへの男性参加を促し「子どもを産み育てられるまちづくり」につなげるためにも、育児休暇を取得したいと考えている。

◆防災対応型公園について

質問 マンホールトイレ・ソーラー発電の公園灯・かまどベンチ等を設置した「防災公園」の整備を!

答弁 防災公園の整備は、公園を一時避難所として、また共助の活動拠点として活用していくことは大変重要な施策と考える。今後調査・研究し、広域的避難の検討施策の一つとして取り組んでいく。

桑名市議会からのお知らせ

3月定例会の開催日程(予定)

3月定例会が、2月26日(水)～3月24日(月)の27日間の予定で開催されます。

●2月26日(水)

本会議(議案上程・提案説明)

●3月4日(火)～10日(月)

本会議(代表質疑・議案質疑・一般質問)

●3月11日(火)～17日(月)

常任委員会・特別委員会

●3月24日(月)

本会議(委員長報告・質疑・討論・採決)

※3月4日(火)～10日(月)は、ケーブルテレビでもご覧になれます。

傍聴してみませんか

本会議や各常任委員会、特別委員会などの会議は傍聴できます。

日程はこの市議会だよりや市議会のホームページに掲載します。ただし、日時が変更になる場合がありますので、傍聴する場合は、事前に議会事務局にご確認のうえお気軽にお越しください。



インターネット録画中継

より多くの方に本会議をご覧いただくために、インターネット録画中継を実施しています。

傍聴に来ることができない方も、インターネットにより本会議(代表質疑・議案質疑・一般質問)の様子を録画中継で見ることができますので、ぜひご覧ください。



テレビ中継のお知らせ

本会議の議案質疑・一般質問をケーブルテレビで生放送します。ぜひご覧ください。

対象地区	チャンネル	放送時間
桑名地区	地上デジタル121ch	午前10時から
多度地区	地上デジタル122ch(サブチャンネル)	
長島地区	地上デジタル123ch(サブチャンネル)	

※サブチャンネルでご覧いただくには、リモコンの数字ボタン@を押し、チャンネル(選局)ボタンの上方向を1回または2回押して下さい。



議会活動状況報告

※定例議会中の定例議会にかかる会議は省略しています

11月

- 1日 議会改革検討会
議会報告会
- 7日 三重県後期高齢者医療広域連合議会
- 18日 議会報告会班別会議
- 19日 議会改革検討会
議会報告会班別会議
- 21日 北勢5市議会懇話会
- 25日 全員協議会
- 26日 各派代表者会議
議会運営委員会
議会報告会班長会議

12月

- 2日 議会運営委員会
- 3日 12月定例会(閉会25日)
- 5日 広報広聴委員会
- 17日 堀家・桑名市議会合同葬

1月

- 8日 議会運営委員会
- 15日 1月臨時会
全員協議会
議会運営委員会
- 17日 広報広聴委員会
関西本線複線電化協議会
- 21日 建設水道委員会協議会
- 22日 委員長会議
各派代表者会議
- 24日 桑名・員弁広域連合組合議会
桑名広域清掃事業組合議会臨時会
- 27日 広報広聴委員会
- 28日 議会運営委員会
新病院の整備等に関する特別委員会
議会改革検討会
- 30日 第147回三重県市議会議長会定期総会

委員 副委員長 委員 委員
員 長 員 員
岡 星 倉 倉 愛 辻 松 畑 南
村 野 浦 本 田 敬 内 浦 澤

信 公 繁 崇 明 重 裕 祥 紀 幸
子 平 生 弘 子 之 也 子 子 美

12月定例会でメンバーが一新されました。より見やすく読みやすい議会だよりの作成を心がけますので応援をお願いします。

まだまだ寒い日が続きますが、春の足音は確実に近づいています。同時に花粉の季節が到来です。花粉症対策を万全にして乗り切りましょう。

編
集
後
記

皆様のご意見をお寄せください

市議会や市議会だよりに対するご意見、ご要望等がございましたら、議会事務局までお寄せください。

桑名市議会事務局

〒511-8601 桑名市中央町二丁目37番地
電話:0594-24-1304/0594-24-1305
FAX:0594-24-1359

メールアドレス: gikajim@city.kuwana.lg.jp

お問い合わせ

市議会の詳しい情報は桑名市議会のホームページをご覧ください。

桑名市議会

検索